

図書館だより

2025年7月
Vol.23
大分県立看護科学大学
図書委員会

◆◆◆ ご挨拶 ◆◆◆

附属図書館長 福田 広美

本格的な夏を迎えていますが、体調管理に気を付けてぜひ有意義な夏をお過ごしください。図書館では、皆さんが最新の看護の専門知識や看護以外の幅広い知識を学べるよう、毎月、新しい図書や視聴覚教材等を購入しています。これらは皆さんから頂いたリクエストや専門の教員・図書館司書の方々により選ばれたものです。2025年は新たに500冊以上の魅力的な図書等がご活用頂けるようになっています。あなたの学びや成長に繋がる一冊、暑い夏にリフレッシュできる一冊を、ぜひ図書館で見つけてみませんか？

◆企画展示紹介 <皆さんにおすすめしたい図書を集めて図書館入口に展示しています>



としょかん夏のパン祭り

図書館入口では「としょかん夏のパン祭り」を開催中です！パンの作り方やアレンジレシピ、パンが登場する小説などパンに関する本を集めました。NHKで放送中の朝の連続テレビ小説『あんぱん』にちなんで、やなせたかしさんの本も置いています。図書館でパンの世界を楽しんでください。



◆1年生が友人に向けた「推し本」<新刊コーナーに展示しています>



大学ナビ講座「図書館の利用法」の授業の中で1年生の皆さんに「友人に向けた推し本」をきいてみました。皆さんのおすすめの本は新刊コーナーに置いています。友だちの推し本をあなたも読んでみませんか？



<複数の人が推した本>



あの花が咲く丘で、
君とまた出会えたら。
汐見夏衛【著】スターツ出版

◆学生からのメッセージ

学部生 栗山晴香 さん



私は試験勉強や読書のためによく図書館を利用します。本は世界の見方を変えてくれたり、自分の考え方を変換してくれたりします。

私は小説を読むことが多いです。小説は、自身の脳内で物語が展開されていくので、文字を読むことでしか得られない面白さがあると感じます。文学や科学の図書がたくさんあるので自身の学びを深めたり、実習中に疾患の勉強をしたりできます。日々の疲れを解消したい、新しい発見を得たいという人はぜひ図書館に足を運んでください。

◆図書委員会おすすめ図書

<老年看護学> 堀 裕子 先生

永遠の0

百田 尚樹【著】講談社



今年は戦後80年。もう戦争を知らない世代ばかりですね。私の父の兄は特攻隊員でした。出撃の日、兄が操縦する飛行機が実家の上空をを何度も旋回してから飛び立ったそうです。首元の白いスカーフがなびく光景が忘れられないと父がよく話してくれました。軍隊の上層部も黙認していたのかな…。今回は「永遠の0」を推薦します。現代と当時を行き来して、当時の同世代の人達に寄り添ってみて下さい。

<地域看護学> 首藤 佐織 先生

君たちに明日はない

垣根 良介【著】新潮社



なんと不吉なタイトルと思われたかもしれませんが、リストラ代行業者の社員が主人公の小説です。主人公がリストラを告げる会社で出会う人たちのドラマに考えさせられたり、涙したり。平成前半の時代背景がリアルで実際の事件を想起させるような内容もあります。研修先の講師に紹介され読んだのですが、短編連作で読みやすく、その後出たシリーズ全5作すべて読みました。

<基礎看護学> 神矢 恵美 先生

「死」が教えてくれた幸せの本質

二千人を看取った医師から不安や後悔を抱えている人へのメッセージ
船戸 崇史【著】ユサフル



この本は、自らもがんを経験した医師が、30年近くに渡る在宅緩和医療の経験から見えてきた「幸せの本質」をまとめた1冊です。看取ってきた方々の生きざまが描かれているなかでも、最期をガッツポーズで終えた方のお話や、旅行に行くことを願い、旅先で亡くなった方のお話が印象に残りました。病気の有無にかかわらず、誰にでもいづれ最期はきます。明日、生きている保証がない中で、今という時間をひとりの人としてどう生きたいか、また医療者としても、対象者との向き合い方を考えさせてくれると思います。

<図書館> 白川 裕子 さん

ひまわり

新川 帆立【著】幻冬舎



商社で働く33歳の朝宮ひまりはカナダからの出張帰りに交通事故に遭い四肢麻痺となります。懸命にリハビリに励んでも復職は不可能…途方に暮れるひまりですが、幼馴染のすすめで一念発起し、弁護士をめざすことに。多くの人に支えられ、ひたむきな努力で困難を乗り越え、ついには弁護士となるひまりの姿に、心動かれます。

巻末の謝辞でひまりと同じ経験を経て弁護士として活躍されている菅原崇氏の存在を知り、また驚かされました。たくさんの勇気をもらえる小説です。ぜひ、読んでみてください。

◆新しい展示コーナーのご紹介 <検索端末前の雑誌架に展示しています>

2025年度より外国雑誌を冊子から電子ジャーナルに移行したため、閲覧室の雑誌架の配置替えを行いました。外国雑誌を書庫に移動し、閲覧室には和雑誌のみを置いて、あらたにできたスペースに展示コーナーを設けました。この場所では本学教員が執筆した論文が掲載された雑誌の紹介と、図書館でテーマを決めて展示を行っています。



本学教員の執筆論文が掲載された雑誌を展示しています。先生方の研究を手にとって御覧ください。



2025年は三島由紀夫生誕100周年にあたります。「仮面の告白」「金閣寺」「潮騒」など三島由紀夫の代表作を展示しています。この機会に昭和の文豪三島由紀夫の世界を覗いてみてください。

◆学生時代にお世話になった 1 冊 先生方が学生時代に使っていた本を紹介しします

看護アセスメント学研究室 安部涼子先生

チーズはどこへ消えた
スペンサー・ジョンソン【著】 門田美鈴【訳】
扶桑社



ネズミと小人がチーズを探すお話です。チーズは「大事なものの」たとえで、それがなくなったとき、みんなはどう動くのかが描かれています。短くて読みやすく、読書が苦手な人にもおすすめです。「もし恐怖がなかったら？」という言葉が心に残っています。「自分だったらどうするかな？」と考えさせられる一冊です。

成人看護学研究室 井上陽士先生

9割がバイトでも最高の感動が生まれる
ディズニーのホスピタリティ
福島文二郎【著】 KADOKAWA



大学院入学は2011年、東日本大震災直後でした。社会が混乱する中、ディズニーが発災直後にゲストの安全を確保しつつ、ホスピタリティを忘れなかった行動に心を動かされました。そんな時に会ったこの本で、「サービスとは何か」を考える原点となり、患者さんにもスタッフにも誠実に向き合う姿勢を学び、今に活かされています。ディズニーへ遊びに行く前にもぜひ読んでみてください。

◆職員からのメッセージ

元事務局 教務学生グループ 佐藤英 さん



みなさんお元気ですか。看護大を離れても、こうした機会をいただきうれしく思います。

それでは、図書にまつわるお話を一つ。

古くより天才や偉人といった類いの人により多くの本が書かれ、それが多くの人々に読まれ文明や文化が発展していきました。しかし、時の為政者により学問や思想への弾圧が行われたこともありました。

中国の秦の始皇帝による焚書坑儒、戦後のGHQによる7,000冊以上の焚書、そして海軍によるオハラのバスターコール(ドンッ!!)。最近でも世界政府がエルバフの図書館を燃やそうとしていましたね。

GHQによる焚書は、日本人の歴史観や知識を抹消し、民主化と非軍事化を目的とした占領政策の一環とされています。その1つに日本神話(=日本建国の歴史)があります。戦前、国史(今でいう日本史)の教科書では、天孫降臨や神武東征といった日本神話が掲載されていました。そして、神話を通じて日本の歴史や文化を学んでいました。神話という創り話だと思える人もいますが、日本神話は、神話と史実の境があいまいなのが魅力です。古事記や日本書紀をはじめとした様々な古史古伝を読んだり(解説動画を見ることがほとんどですが)、神社を巡ったり、祀られている神様のことを調べたりしながら、古代ロマンに浸る日々を過ごしています。「古き良き日本(とワンピース)にこそ、人生において大切なことがある」という直感に従って。

おしまい。

◆紙芝居を寄贈していただきました



「うぞうさんのてんぐとおに」
12 場面 2025 年 3 月発行
原作: ふるさとの民話「のつはる物語」より『鬼と天狗の知恵くらべ』
脚本・絵・解説: 藤丸淑美(大分市地域おこし協力隊)
発行所: 大分市役所 野津原支所

地域の魅力を発信する大分市地域おこし協力隊の方から、野津原地域の民話を題材にした紙芝居「うぞうさんのてんぐとおに」をご寄贈いただきました。このお話は野津原地域で誕生した「ふるさとの民話 のつはる物語」の中の一編です。紙芝居の作者は2024年度まで地域おこし協力隊員として活躍された藤丸淑美さんです。「野津原にはたくさんの民話があることを子どもたちにも知ってもらいたい」と藤丸さんが脚本、原画を執筆し、紙芝居に仕上げました。わかりやすくてめになるお話とかわいい絵で多くの方に楽しんでいただける紙芝居です。貸出ご希望の方は図書館カウンターまでお越しください。

◆図書館カレンダー（2025 年 7 月～9 月）

図書館では土日祝日に学部生・院生・卒業生を対象として休日開館を行っています。ぜひご利用ください。
スケジュールは変更する場合がありますので最新情報はホームページでご確認ください。

□ 9 時～20 時 □ 9 時～17 時 □ 9 時～15 時（入試準備のため） □ 休館日
■ 12 時～17 時（土日・祝日の開館日は学内者・卒業生のみ利用可能です）

7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※7/12(土)オープンキャンパスは 10 時～16 時まで開館しています。

図書館だより Vol.23 2025 年 7 月発行 大分県立看護科学大学図書委員会

大分県立看護科学大学附属図書館 TEL 097-586-4330 FAX 097-586-4373
E-mail: library@oita-nhs.ac.jp URL: <http://www.oita-nhs.ac.jp/library/>